

## “The Dual Powerbase”



SELECT DAC, REFERENCE DAC の標準電源ユニットは、“The Dual Powerbase”。本体と同サイズで、スタックしてバランスよく配置することのできる専用のセパレート電源です。整流・定電圧回路構成は、余計な高周波ノイズを放出しないアナログ・リニア仕立てとし、整流素子には超高速シリコン・カーバイド・ショットキー・ダイオードを採用。真空管動作に近いこの素子は、高効率で大電流を安定して取り出せると同時に、ターンオン/オフの瞬時性に優れ、一般の整流素子につきもののオフ時のリカバリー逆電流の発生とそれに起因するノイズを大幅に低減させています。この“The Dual Powerbase”は、これ 1 台でデジタル系/アナログ系 2 系統を分離して本体に DC 電源を供給します。アナログ回路用とデジタル回路/クロック回路に独立させた計 6 個の個々に電磁シールドが施されたトroidalトランスを搭載。整流・定電圧回路もそれに呼応してアナログ回路とデジタル回路/クロック回路を独立させ、相互干渉を防止します。極めて精緻な超低ノイズを実現するパワーサプライです。勿論 DAC 本体側には、さらに各回路に対するローカルレギュレーターが装備され二重の安定化と低ノイズ化を実現しています。

## “The Mono Powerbase”



“The Mono Powerbase” (オプション装備)

“The Mono Powerbase”は、“Dual Powerbase”のアナログ系電源とデジタル系電源のそれぞれを二つの筐体に分離搭載する贅沢な仕様で電氣的性能のさらなる向上を図っています。筐体を二つに分離し、AC コードまで分離することで、デジタル系とアナログ系の電源相互の電磁的・電氣的干渉が根絶し、アイソレーション特性は飛躍的に向上します。その効果は D/A 変換回路/アナログ回路のアクセラシーに如実に反映し、まさにこれ以上は望めない超高 S/N、高純度の究極的な音楽信号再生を果たします。